

令和元年5月16日  
株式会社日本政策金融公庫  
熊本創業支援センター

**熊本県次世代ベンチャー創出支援コンソーシアム支援先企業<sup>※1</sup>  
AMI 株式会社に初めて資本性ローン<sup>※2</sup>を適用した融資を実行  
～ 日本政策金融公庫が肥後銀行と連携支援 ～**

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）八代支店国民生活事業は、肥後銀行との「業務連携・協力に関する覚書」に基づく連携により、「挑戦支援資本強化特例制度（資本性ローン）」を適用し、AMI 株式会社（本社：水俣市、社長：小川晋平）に40百万円の融資を実行しました。

AMI 株式会社は、平成27年11月に創業した「医療機器の研究開発」と「遠隔医療サービス」を行う企業です。当社の開発する自動診断アシスト機能付遠隔診療対応聴診器（製品名：超聴診器）は、循環器内科医である小川社長が平成28年の熊本地震の際、医療ボランティアとして被災地で診察した経験が開発のきっかけの一つとなっています。超聴診器は、以下の特徴を有しており、開発段階ながら各方面より高い評価を得ています。

- ① 心電を取得するだけでなく、自分自身で使用できるように接触を感知する機能
- ② 心筋活動電位の発生タイミングと同期させることで心音を解析
- ③ 心音を可聴データと可視データにわけることで質の高い遠隔医療を実現
- ④ 心電及び心音から心疾患の重症度変化

※1 「熊本県次世代ベンチャー創出支援コンソーシアム」は、アグリ・バイオ等の自然共生型産業の創出に向け、熊本県・株式会社肥後銀行・国立大学法人熊本大学・一般社団法人熊本県工業連合会・株式会社リバナスの5者で組織されたものです。

AMI 株式会社は、平成28年に同コンソーシアムが開催した「第1回熊本テックプランングランプリ」でシタテル賞を受賞し、その後もコーチングやメンタリングといった継続的な支援を受けていました。同コンソーシアムでは現在88チームへ同様の支援を行っています。

※2 挑戦支援資本強化特例制度（資本性ローン）は、創業や新事業展開などの取組みに必要となる「安定資金の確保」と同時に、「財務体質の強化」を図ることができる融資制度です。

資本性ローンによる借入金は、金融検査において自己資本とみなすことができるなど、利用しやすい制度となっています。

参 考

<融資先の概要>

企業名	AMI 株式会社	代表者	小川 晋平
住所	水俣市浜松町5番98号	業 種	医療関連会社
「AMI 株式会社」へのお問い合わせ		TEL : 0966-83-9632 (担当：岩崎)	
		URL : <a href="http://ami-kumamoto.com/">http://ami-kumamoto.com/</a>	

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 熊本創業支援センター TEL : 096-353-6534 (担当：石崎、尾崎)  
住所：熊本市中央区安政町4-22